

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年4月21日(2023.4.21)

【公開番号】特開2022-168105(P2022-168105A)
 【公開日】令和4年11月4日(2022.11.4)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-203
 【出願番号】特願2022-142770(P2022-142770)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【FI】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和5年4月13日(2023.4.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

判定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な特別遊技が実行される特別遊技状態に移行させるか否かの移行判定を行う移行判定手段と、

出玉性能を示す指標となる性能情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶された前記性能情報が表示される性能情報表示手段と、

前記性能情報表示手段に前記性能情報を表示させる性能情報表示制御手段と、

前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報を正面の特定方向から視認不能又は視認困難な第1位置と、前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報の全体を前記正面の前記特定方向から視認可能な第2位置との間で移動可能な視認制限手段と、

30

前記視認制限手段の前記第1位置から前記第2位置への移動を制限する規定手段と、
 を備え、

前記視認制限手段は、特定の条件が満たされる場合に、前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報の少なくとも一部を前記正面の前記特定方向から視認可能にするもので

、
 前記特別遊技状態において移動開始条件を満たした場合に、前記視認制限手段の前記第1位置から前記第2位置への移動が可能となり、

前記性能情報表示制御手段は、複数種の前記性能情報を表示可能であり、

40

前記複数種の性能情報として、共通する部分情報を備えた第1の性能情報と第2の性能情報を少なくとも有し、

前記視認制限手段は、裏面側を視認不能な不透明部と、裏面側を視認可能な透明部とを有し、

前記視認制限手段が前記第1位置にある場合には前記透明部から前記性能情報表示手段を視認することができないように構成されていることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る遊技機は、

判定条件の成立に基づいて、遊技者に有利な特別遊技が実行される特別遊技状態に移行させるか否かの移行判定を行う移行判定手段と、

出玉性能を示す指標となる性能情報を記憶する記憶手段と、

前記記憶手段に記憶された前記性能情報が表示される性能情報表示手段と、

前記性能情報表示手段に前記性能情報を表示させる性能情報表示制御手段と、

前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報を正面の特定方向から視認不能又は視認困難な第1位置と、前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報の全体を前記正面の前記特定方向から視認可能な第2位置との間で移動可能な視認制限手段と、

前記視認制限手段の前記第1位置から前記第2位置への移動を制限する規定手段と、
を備え、

前記視認制限手段は、特定の条件が満たされる場合に、前記性能情報表示手段に表示される前記性能情報の少なくとも一部を前記正面の前記特定方向から視認可能にするもので

、
前記特別遊技状態において移動開始条件を満たした場合に、前記視認制限手段の前記第1位置から前記第2位置への移動が可能となり、

前記性能情報表示制御手段は、複数種の前記性能情報を表示可能であり、

前記複数種の性能情報として、共通する部分情報を備えた第1の性能情報と第2の性能情報を少なくとも有し、

前記視認制限手段は、裏面側を視認不能な不透明部と、裏面側を視認可能な透明部とを有し、

前記視認制限手段が前記第1位置にある場合には前記透明部から前記性能情報表示手段を視認することができないように構成されていることを特徴とする。

10

20

30

40

50